kokokara news March Vol.01

〒410-1105 静岡県裾野市下和田 249-12
☎ 055-941-7333
就労継続支援 A 型 B 型　ここから

ご挨拶

2 月 1 日から、就労継続支 A 型 B 型事業所として「ここから」がスタートしました。

私は所長兼サービス管理者の土屋英和と申します。以前に障がいの者の施設で働いていました。また、児童や障がい児童、障がい

者事業や、一般ビジネスでの企画・製造・販売と多岐にわたる経験豊かなスタッフや外部スタッフがおりますので、個性豊かな利用者への対応や支援、就労に関するノウハウや働く事・生活する事・楽しむ事などを総合的にコーディネート致します。

この事業所の理念は「形にする」です。今現在、事業所では、モノづくりが中心です。このモノが社会に認知されるようにスタッフや利用される方のアイデアでモノを形にするように、さまざまに創意工夫をしていきます。頭を柔らかく、柔軟な発想で、周辺にあまりないような就労継続の事業所としての地位を確立できるように鋭意努力していく所存です。

2 月 26 日に開所式を執り行いました。市長をはじめ多くの方にご参加いただきました。気持ちをあたらに、必要とされる事業所を目指して行きます。

開所式

令和 7 年 2 月 26 日に「ここから」の開所式を執り行い、お忙しいにもかかわらず、裾野市長、市議会議長や市の健康福祉部の方々、下和田区長、副区長、裾野市手をつなぐ育成会の相談支援員にご列席いただきました。また協力企業の（株）タカラオート、（株）グローバルワーク、マリンワークスしみずの方々にもご参加いただきました。

田代代表から、開所できたことへの感謝の言葉を述べさせていただき、裾野市長からはお祝いのお言葉を頂戴いたしました。その後、「ここから」でやること、今後挑戦していくことに

ついての説明をおこない、皆様に興味をもって聞いていただけたと思っております。

最後に実際の作業内容やレーザーカッター・シートカッター・圧着プレス機・工業用ミシン各種機器類、制御用 PC や自社製品でハワイのイベントに納品する木札の製造過程や試作課程などを見ていただきました。また、ヨットのセイル（帆）を利用した SGDs 商品セイルバッグは大変好評で、ご購入いただくこともできました。列席された方々には、記念品として、施設で作成したミニポーチと「ここから」のロゴをプリントしたトートバッグをお持ち帰りいただきました。

ここからスタートです。皆様と共に新しいことを形にし、裾野市を盛り上げていきたいと考えております。